

所属部門	環境・生態	
研究分野	環境モデリング・保全修復技術	
	廣部 まどか 技術職員 教育研究支援センター m-hirobe@fukui-nct.ac.jp	専門分野 生態学 キーワード 里地里山, 生物調査, 保全活動, WBGT

研究テーマ

【里地里山を生息域とする生物調査】

福井県は豊富な自然環境に囲まれています。その中でも自然と都市の中間にあり、集落とその周辺の森林と農地で構成された地域を指す里地里山を生息域とする生物の調査や保全活動に努めてきました。希少な生物の多くが里地里山に生息する種であり、人との関わりの中で維持されてきた里地里山の生態系保護は、人の手によってでしか再興出来ないと考えています。

- ・ 衛生工学実験におけるコドラートを用いた水生生物調査
- ・ 外来生物であるアメリカザリガニやブラックバス、ブルーギルなどの駆除
- ・ 県域絶滅種であるアベサンショウウオの生息域調査

【WBGT自動測定システム自作プロジェクト】

福井県では実測されていない黒球温度を本校で測定し、併せて湿球温度、乾球温度を測定することで、本校における正確なWBGT（暑さ指数）を求め、学生・教職員および地域住民の熱中症予防に寄与することを目的に現在活動中です。



図1 定点観測型WBGT自動測定システム

産官学連携や地域貢献の実績と提案

H29年度 公開講座 11月 「親子で作るオリジナル写真年賀状」

H28年度 公開講座 11月 「親子で作るオリジナル写真年賀状」

H27年度 公開講座 7月 「小中学生夏休み科学教室」

H27年度 公開講座 11月 「親子で作るオリジナル写真年賀状」

●福井高専におけるリアルタイムな熱中症関連情報について

<https://s-portal.tsc.fukui-nct.ac.jp/tsc/index.php/tsctop/oshms/wbgt>